

米戦闘機の
低空飛行訓練

昨年3月に島根県 川本町 飛行（米軍いいなり）
米軍機だと認めない政府・防衛省

異常な日米関係を告発！



大平喜信衆院議員が外務委員会で追及

日本共産党の大平喜信衆院議員（比例・中国）は5月18日の衆院外務委員会で、政府・防衛省が昨年3月17日に島根県西部を低空飛行した戦闘機を米軍機だと認めた問題を取り上げ追及。アメリカいいなりの異常な日米関係を告発し、低空飛行訓練の中止を求めました。

（以下、質問の大要を紹介します）

政府・防衛省の無責任な対応が浮き彫りに

たという事実はない。

●大平議員 米軍が米軍機でないと
いうなら、どこの飛行機か。この日、
この時間にこの場所を自衛隊の戦闘機
が飛んだのか。

●笠原政府参考人 自衛隊機が飛ん
だという記録はない。

●大平議員 では国籍不明機か。領
空侵犯があつたのか。

●高橋政府参考人 領空侵犯があつ
たという事実はない。

●大平議員 米軍機でも自衛隊機で
もなく、領空侵犯もなかつた、防衛省
の認識を示せ。

●谷井政府参考人 米軍からは米軍
機ではないという回答があり、自衛隊
機も該当がない。これ以上の答えは困
難だ。

●大平議員 まったく無責任だ。

資料を示して、米軍・防衛省の欺まん暴く

18ホーネットに同様の印があると承知
している。

●大平議員 岸田大臣、こうした日
米関係は異常だと思わないか。

●岸田外務大臣 住民への影響を最
小限にとどめるよう米側に働きかけて
いかなければならぬと考へている。

●大平議員 日本政府の姿勢一つ。
世界から見ても異常だ。イタリア、ド
イツでは、米軍機の自由な飛行訓練を

許していい。要は主
権の問題。

米軍による
傍若無人な
低空飛行訓
練は中止さ
せよ。



▲尾翼にコウモリ
の印を持つ岩国基
地配備のF/A-18
Dホーネット（基
地開放日の地上展
示）

- 大平議員 空域調整しているのだから、米軍機が飛行した可能性が高い。航空法上、米軍にもフライトプランの提出義務があるが、防衛省はフライトプランを受け取っていたのか。
- 笠原政府参考人 飛行計画が提出されているか否かを含めて、米軍の運用に係ることは答えられない。
- 大平議員 飛行管理情報処理システムで米軍を含め全ての航空機の飛行を注視しておいて、答えられない。こんな加減な対応はない。中国新聞の昨年3月18日付の記事には、低空飛行したジェット機の写真が載っている。尾翼にコウモリの印が見えるが、コウモリの印をもつ米軍機はあるか。
- 谷井政府参考人 岩国配備のFA

